

# 皆野・長瀨ロータリークラブ

週報

◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30  
◇例会場 長瀨レクリエーションホテル 養浩亭  
◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀨町長瀨1446 養浩亭内  
Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp



## IMAGINE ROTARY

イマジン  
ロータリー

### 第1606回例会 令和5年1月12日(木)

#### 【会長の時間】

畝 徳治

皆さん、こんにちは。今回も畑中正和さんが書いたウイルスの話からの抜粋したお話をします。今日はインフルエンザに着目して書かれた部分についてです。今のウイルスを考える時にも参考になるのではないかと思います。



#### インフルエンザの流行の仕組み

インフルエンザウイルスについて、このウイルスはそもそもどのようにして誕生するのか、そしてどのように大流行を起こすのかということをお話したいと思います。ここではウイルスが私たち人間とのかかわりあいの中でどのように生き延びようとし、人間もまたウイルス、病気からどうやって逃れようとし予防しようとするか、そのお互いの情報同士の闘いが見えてくるとと思います。

インフルエンザは場合によっては第一次世界大戦の時のような大問題（いわゆるスペイン風邪）になることもあります。しかしながら、このインフルエンザウイルスが毎年手を変え品を変えて私たちを襲ってくることも事実です。このウイルスが一体どのような形で襲ってくるのか、彼らの戦略を見てみようと思います。

不思議なことに、中国でインフルエンザがはやりと世界中にも同じようなインフルエンザが流行します。フランス料理と並んで食べ物の芸術と言われる中国料理によく使われる材料は、鶏や鴨といった鳥と豚ですが、実はインフルエンザウイルスはこの両方に住みつき増えることができます。私の小さい頃、（私達から見て20年くらい上かもしれませんが）農家では牛も豚も鶏も皆一緒に住んでいましたが、中国でもやはり同じなのでしょう。インフルエンザは空気感染ですから人間にもうつるわけです。

インフルエンザにかかると抗体ができて、前にかかったウイルスには次の時にはかからないというのが普通です。一つの型のインフルエンザがあるグループの中で流行すると、次の年には皆抗体ができていて同じインフルエンザウイルスはもはや増えることができません。そこでそのウイルスは自分の遺伝子の文字の並び方を変えて、その情報をもとにしてつくるタンパク質も変えてしまいます。私たちの抗体は前のタ

ンパク質を持つウイルスには有効ですが、タンパク質が変わるとそれに対する抵抗力は持っていないこととなります。インフルエンザウイルスは人間でも豚でも鳥でも呼吸器系を通してうつるのですが、おもしろいことに鴨の場合は腸の中にもいます。そうすると人間や豚や鳥に入り込んでいるウイルスの中で、抗体がつくられていないもの、すなわち変わり身をしたものが生き残って鴨の糞として出てきます。そのウイルスが漂って、また人間や豚や鳥に入り込み、これが世界中に広まってそのインフルエンザウイルスが流行するのです。

インフルエンザは毎年のように流行し、歴史的にも多くの人々がこの病気で死んでいます。このウイルスは中国で発生し世界に広がりますが、（中国が発生源だと断定的に言っています）その原因は鳥や豚にあり、あるいは中華料理がとりなす縁であるといえるでしょう。そしてこのウイルスがドリフトとシフト（単体同士が入れ替わるのがシフトで微妙な枝だけが変わるのがドリフト）という戦略で次々に姿をかえていることもわかりました。どんな大型計算機を使っても、将来の予測、わずか一年先の予測ですら残念ながらできません。このウイルスの戦略がいかに賢明かということを表しています。

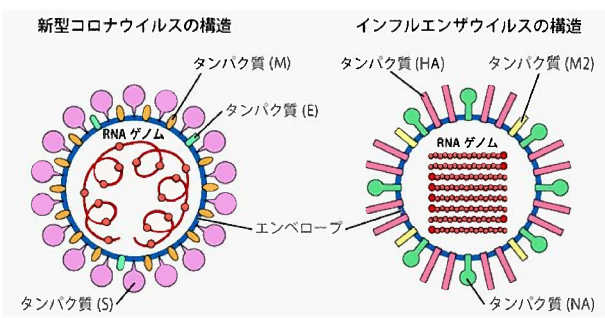
別の話になりますが、新型コロナよとインフルはウイルスが似ている？という事ですが、新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスは、大きさも形も非常によく似ています。いずれも直径約100nmの球状で、カプシドというタンパク質の殻の中にゲノム（遺伝物質）が入った、ウイルスでは一般的な作りになっています。

ウイルスには、カプシドがエンベロープと呼ばれる脂質膜で覆われたものと、そうでないものがありますが、新型コロナとインフルはいずれもエンベロープを持つウイルスです。このエンベロープは、アルコールや石鹼に弱いという特徴があります。

また、両ウイルスとも、表面にタンパク質がとげのようについています。ウイルスが人体に感染する際、このタンパク質が人体の細胞にある受容体と結合します。新型コロナとインフルは表面についているタンパク質の種類が違うので、対応する受容体も異なります。

新型コロナに対して働く受容体は ACE2 (angiotensin-converting enzyme 2: アンジオテンシン変換酵素) といえます。ACE2 は肺、腸、腎

臓、眼、脳など多数の臓器の細胞に存在しています。このため、新型コロナによって障害を受ける臓器も多岐にわたると考えられています。



### 【幹事報告】

山田 利明

幹事報告です。あまり連絡はありませんが、バギオ基金よりバギオだよりがきています。

## 干支の話



山田 利明会員

毎年運勢が変わります。2023年は2月3日からになりますが、暦で言うと2022年という事になります。

2023年は十干は癸です。甲、乙、丙、丁、戊、己、庚、辛、壬、癸で去年は9番目でしたが、今年も癸になります。どんな状況かと言うと、去年が妊ですから種が出来て、次の癸になるとちょっと成長した状況で、芽を出す状況くらいです。十二支は卯でうさぎです。十二支も成長の状況を表しています。草木が活発になり地面を這うような状況。成長するという事です。卯は東側にあります。九星については、魔方陣という縦を3つに分けて1から9までの数字を枠に入れて、前後斜め横、縦を足して全部合計が15になる組み合わせが魔方陣で、1がどこの位置、2がどこの位置という事で一白水星、二黒土星となっています。真ん中は五黄土星です。去年は真ん中に五黄土星でした。正常な状況です。今年も真ん中に四緑木星がはいります。次の年には三碧木星が真ん中に入ります。1から9の組み合わせで順番に入ります。

五黄土星の反対側は暗剣殺と言います。闇から剣で刺されるような悪い事だという事で、今年の暗剣札は三碧木星で悪い。五黄も悪い。五黄が行った所は五黄殺で良い事はありません。二黒土星も悪いという事で、四緑木星の吉方位は九紫火星と一白水星しかありません。

十二支の中で今年も卯年です。12年で天空を一周して、木星は12周期です。木星は縁起がいい星なので、それが卯に回ってきました。癸は北になります。土星で悪い星。北の暗い方が悪いという事で、卯は非常に良い年かなと思います。十二支でいくと、卯の方向は良いです。

方位は二十四に分かれています。癸は北の方であって、妊娠をして芽が出た物がちょっと発芽して測れるくらいに成長するという事で、成

長してくる年、だんだん東を向いて成長するのですが、卯も活発な状況が始まり、植物はいよいよ地面を這うようにはびこってくる。卯は扉という意味もあり、葉が2枚という意味もあります。そうすると生まれたものが成長し、卯で更に活発になるというような年かなと。

方位は癸は北北東ですから、色は黒。卯は東で成長を始め、色は青です。芽が出た物が成長すると。九星では四緑木星が中央に入った今年には、一生懸命にやり過ぎず、自信過剰にならずに控えめにするのが良いかなというのが今年です。

私は五黄土星ですので、乾の方向です。安住の地ですから少しゆっくりするのが五黄土星です。去年は頑張りすぎて、自信過剰で少し控えめにという事で、非常に悪い事があったのかなと思います。運勢は嘘か真か分かりませんが、そういう事がありました。

元は惑星の動きを基本にしているので、惑星から太陽も生まれ、我々も光等によって細胞が出来て自然界から生まれているので、惑星から生まれています。嘘かもしれないし、本当かもしれないという事で結構影響があるようです。

それで今年はどうなるかと言うと、成長し始める年。コロナが大体終息して成長が始まる。扉が開き、動き始める。経済的には、コロナが納まり、戦争はあるけれども、企業が今は物を大量に売ろうという時代は終わります。永久に続く訳がないと気づいて、良い物を大事に使うとかになり、企業が転換し始めています。車もエンジンから電気になります。日本が最先端を行っているのは固体電池です。中国で作っている電池はゲルの状態です。日本は固体です。薄いシートのような物を重ねて電池にすると。充電はあっという間に出来、長持ちするそうです。出来れば、車も500キロなど十分走れるようになるようです。そろそろ出来るようになります。その技術も日本国内でやるという事が始まっているようです。ICチップの工場の日本国内に作り始めているようです。新しい事が始まるようです。化石燃料から電気のエネルギーへ。原子力も今は核分裂でやっていますが、核融合に成功してきて、人工太陽が出来れば核融合が出来ようになり、今の太陽は水素の核融合で玉のようになって、熱がたまっているという事です。温度は1兆何億度もあるので、入れるケースがないので、磁場で空中に浮かせて、核融合が出来るようになれば、安全にエネルギーを供給できるようになると。30年以上前から研究していて、あと10年くらいで完成するという事です。そうするとエネルギー問題は解決します。そういった方向に進んでいくようです。

今後産業が変わってくるかなという事で、扉を開いて動き始めるのではないかと私は考えます。

## 出席率

免除以外の 会員	出席免除 会員	出席	メイク	出席率
7	0	3	0	42.9%